

“めざそう
笑顔のまちづくり”

とんぼんぎねっと

新年
合併号

平成28年2月1日
発行 NO.111
三本まちづくり協議会
発行責任者 会長 森 毅

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



おはようと
毎日の

毎日笑顔で 元気よく
あなたの笑顔が 元気の素

青少年のための大崎市民三本木会議



インターネット・スマホから「さんぼんぎねっと」で検索すると
写真がもっと見れます。
ご利用ください。

さんぼんぎねっと

検索



三本木地域成人式実行委員のみなさんに聞きました ～「5年後の夢」～

加藤 梨穂 (北町)

私は、今年の3月に大学を卒業し、春からは新天地で新たな一歩を踏み出そうとしています。今は不安と期待でいっぱいですが、いち早く仕事に慣れ、両親と祖母を安心してあげられる様に頑張りたいです。そして、こんな私を今まで支えてくれた三本木の同級生の人たちには感謝の気持ちでいっぱいです。これからもよろしくお願いします♪

瀬戸 憂希 (中谷地)

私は現在、仙台の短大で、保育士資格と幼稚園教諭免許を取得する為に日々勉学に励んでいます。無事に就活も終え、4月からは保育士として働きます。幼い頃からの夢であった保育の仕事に就けることを誇りに思い、5年後はいつも笑顔の絶えない、子どもや保護者の方からも信頼される保育者になっているのが夢です。

山田 真里奈 (南新町)

私は現在、管理栄養士になるため、大学で日々勉学に励んでいます。5年後の夢は、食事をした人が笑顔になってくれるような献立を立て、管理栄養士として充実した毎日を送ることです。そのために今は、実践につながる技術向上を目指し、精進していきたいと思います。

遊佐 尚矢 (北町)

私は現在、食品製造の仕事に就いています。社会人になって初めて社会の厳しさについて知ることができました。5年後には、今の仕事を続けているか、もしくは本当にやりたい仕事を見つけて、その道に進んでいるか分かりませんが、とにかく今は、現在している仕事を少しでも多くこなせるように努力していきたいと思います。



～「5年後の夢」～

佐々木 貴之 (門梨)

私は現在、消防士として、鳴子に勤務しています。今はまだまだ未熟ですが、5年後には立派な1人の消防士として、大崎市に貢献できるようになりたいと思います。5年後には、結婚をしている人や子供ができていて、今のよう集まったりすることは減るかもしれませんが、三本木という町を大切に、よりよい町にできるように、私達、若い世代から盛り上げていきたいと思っています。

佐々木 俊哉 (南町)

私は現在、大学で基礎的な医療に必要な知識や技術について、実際に見たり、聞いたり、経験をして、日々勉強に励んでいます。5年後の夢は、無事に卒業することができ、自立した大人になり、少しでも世の中の役に立つようになりたいです。そのためにもからだを鍛え、今を精一杯頑張りたいと考えています。

新年明けましておめでとうございます。皆様にかかれましては、三本木まるごと新年祝賀会も終わり、お正月気分も抜け、今年一年が本当にスタートしたとことと、お慶び申し上げます。

昨年は大崎市を襲った、関東・東北大水害の発生で三本木地域に於いても、多くの地域で被害があり、安全部会を中心に12月にアンケートを実施させて頂き、今年には取りまとめと地域の安心安全について、地域住民の皆様と検討をして参りたいと思っております。

また、まち協として「三本木地域運動会」や「こころの絆創幸」プロジェクト、セントひまわりプロジェクトの協力、パークゴルフ場誘致の請願など様々なことに多くの団体、部会と協力し活動してまいりました。これらの活動も、地域の皆様とより活動を進めたいと思っております。

結びとなりますが、地域のまちづくりは地域の皆様が主役でございます。三本木まちづくり協議会は皆様からの声を糧に、皆様の活動の一助となれば幸いです。是非皆様でよりよい三本木地域を共に作って行きましょう。今年一年もどうぞよろしくお願ひ申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

三本木まちづくり協議会長 森 毅

新年あけまして、おめでとうございます。

今年は、大崎市が誕生して10周年を迎えて、市の花や木などの選定、市民歌の制定や、各種記念事業を予定しております。市民の皆様の声を受けていただくとともに、行事への参加も宜しくお願ひ致します。

それから、東日本大震災からこの3月で、丸5年になります。震災からの復旧、復興を終えて発展期へと進んでまいります。

また、昨年9月の関東・東北豪雨災害は、三本木地域にも甚大な被害を及ぼしました。改めて、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

現在、まち協・安全部会を中心としながらアンケート調査を実施しておりますので、その結果などを参考にしながら検証を行い、今後の風水害に対する防災・減災の対策を検討して参ります。

そして、「三本木県有地」へのパークゴルフ場設置については、宮城県から補助をいただき大崎市で整備することになりました。地元の資源を活かせるよう、地域の声を寄せていただき、三本木地域の活性化に結び付けていきたいと思ひます。

結びに、皆様にとって幸多い年でありますよう祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。

大崎市三本木総合支所長 佐々木 俊一

《御神木祭りボランティア募集》

三本木まちづくり協議会では、東日本大震災以後、津波被災地への支援と交流を兼ねて、石巻市大原浜地区で行われている夏の神輿祭りと初春の御神木祭りへ参加しています。まつりを一緒に盛り上げてくださる方を募集しています。

日時：2月11日(木・祝日)

三本木総合支所 8:20集合

(支所より公民館バスが出ます)

三熊野神社参拝 → 山車巡行 → 直会

→ 三本木総合支所着 17:15(予定)

参加希望者は下記までご連絡ください。

申込受付〆切日：2月6日(土)

☎090-6683-1798

セントひまわりプロジェクト実行委員長 稲村まで

平成27年度 金婚夫婦祝賀会

平成27年11月19日(木)、三本木公民館にて大崎市社会福祉協議会主催、三本木地区民生委員児童委員協議会後援による「大崎市三本木地域・金婚夫婦祝賀会」が開催されました。当日は、昭和40年度に結婚された6組の皆様にご参加いただき、舞踊などのアトラクションを交えて結婚50周年のお祝いを行いました。



喜び、悲しみ、苦楽を共に、信頼築いて50年。
ずっと笑顔で仲睦まじく、いつまでもお元気で、
おめでとーございませう。



平成28年大崎市消防団三本木支団出初式

1月9日(土)、大崎市消防団出初式が古川市民会館で行われ、終了後、三本木小学校体育館において、三本木支団の出初式が開催されました。

三本木支団出初式においては、団員約200名(三本木支団)と婦人防火クラブ員約140名(三本木地域)が集結し、今年の防火・防災に対する決意を固めました。



さんぼんぎまるごと新年祝賀会



1月10日（日）、三本木公民館「大ホール」において、「さんぼんぎまるごと新年祝賀会」が開催されました。会場には、伊藤康志大崎市長をはじめ、130名余りの方が出席し新年を祝いました。成人式を終えた3名の新成人の皆さんも駆けつけ、一人ひとりが会場の皆さんに挨拶してくださいました。三本木在住のサウンドクリエーターの標葉千晴さんによる、アルトサックスの演奏が祝宴に華を添えてくださり、魅力的なサックスの音色に会場全体が包まれました。サプライズで、蟻ヶ袋の千葉隆明さんから、故郷の叙情歌「ふるさと三本木」のCDとパネルの贈呈、歌の披露もありました。三本木新年を祝う実行委員会の皆さんお疲れさまでした。



●野菜で元気!サンタもよろこぶ 「親子でクッキングGoo~☆彡」

12月7日(月)、三本木まちづくり協議会教育部会、青少年のための大崎市民三本木会議、子育て支援センター、三本木総合支所市民福祉課の合同事業として、「親子で作るお野菜中心のクリスマス料理」の料理教室を開催しました。子どもたちの野菜嫌いをなくす目的で3年前から取り組んでいます。1回目、2回目は「野菜料理コンテスト」を実施してきました。

今年度は、0～3歳の親子を対象に、栄養士さんから、「子どもとお野菜の関係」についての講話と、簡単に出来る「野菜メインのクリスマス料理」を教えてくださいました。ロールサンドイッチ・チキンのトマト煮込み・クリスマスツリーのポテトサラダ・コロコロ野菜のスープの4品に、気仙堂のロールケーキ、一足早くクリスマス気分を味わいました。食生活改善推進員の皆さんには調理を、保育ボランティア・虹の会の皆さんには託児のご協力をいただきました。



参加者からは、「参加して良かった。」「家でも作ってみます。」「機会があればまた参加したい。」などの感想が寄せられました。



子どもとお野菜の関係

野菜はスーパーマンなのに嫌われるのはなぜでしょう。

子どもは目・鼻・口で食べ物をとらえています。

◆目：野菜の色や形(まっすぐなもの、ぐにゃっとしたもの、いびつなものなど)に不安を覚えます。

◆鼻：強い香り

◆口：「酸味」「苦味」

これらを「毒」と本能的に判断してしまい野菜嫌いが起こります。子どもが甘いものが好きなのは「甘味」は安全な味と判断しているからです。

ではどうしたらいいのでしょうか

- 大人が野菜をおいしそうに食べる。
- 子どもが食べなくても、野菜のおかずは必ず出す。見せる。
- 野菜を育てる体験をする。
- お手伝いをしてもらう。

※気を付けてね!!

子どもが嫌がっているのに無理やり食べさせないでください。食べないことを叱ってしまうと恐怖と不安でいつまでも食べられなくなってしまいます。

※大切なことは・・

子どもも大人も食育の土台は「食事を楽しむこと」です。まずは土台づくりから!たくさん声をかけて、たくさんほめること(^^)楽しい食卓づくりから始めましょう。

●ひまわり園 「おたのしみ会」



子どもたちの写真がもっと見れるよ。
インターネット、スマホから
「さんぽんぎねっと」で検索してね☆



●ひまわり園 「おもちつき」

12月16日(水)、食育事業として恒例となった『餅つき会』がひまわり園で開かれました。今年度は募集したところ、6人のお父さんが参加して下さいました。園児たちと一緒にべったんべったん、つき上がったおもちがあんこもち・きなこもち・つゆもちにして美味しく食べました。



12月5日(土)、ひまわり園まつりが開催されました。子どもたちのかわいらしさに大人たちはメロメロでした(^^)

●また会ったね☆再開Deクリスマス会

12月20日(日)、三本木公民館にて大崎市教育委員会と松山・鹿島台・三本木・岩出山・沼部公民館合同『クリスマス会』を開催しました。8月に国立花山青少年自然の家でのサマーキャンプに参加した市内5地域の児童30名及び同地域のジュニアリーダー22名が再会。クリスマスケーキ作りやゲーム、ダンス、プレゼント交換を行うなどして楽しみました。サマーキャンプでの出会いを途切れさせることなく、継続した交流を深めることで、同じ大崎市民同士の連帯感と郷土愛を育む機会となりました。



お子様のご入学おめでとうございます。

三本木小学校の指定運動着を
下記の価格(税込)にて販売しております。

協賛広告



表示記号	120	130	140	150
長袖	¥2,484	¥2,592	¥2,700	¥2,808
長ズボン	¥2,484	¥2,592	¥2,700	¥2,808
半袖	¥1,458	¥1,512	¥1,566	¥1,620
半ズボン	¥1,458	¥1,566	¥1,566	¥1,674
標準身長	115cm~	125cm~	135cm~	145cm
		125cm	135cm	145cm 155cm

※長袖、半袖運動着上下で、お買い上げの方に
赤白帽子を差し上げます。

佐藤正巳商店

(三本木タクシーとなり)

大崎市三本木南町20

☎52-2062

営業時間

午前7時~午後7時まで

スタンプ券差し上げます。

●南新町「健康をつくる会」

11月17日(火)、南新町コミュニティセンターにて、同区保健推進員による「健康をつくる会」を開催し、30名が参加しました。

最初に、古川警察署生活安全課の後藤警部補による『オレオレ詐欺対処法』についての講話があり、詐欺に騙されないための心得を学びました。

続いて、三本木支所市民福祉課の岩淵栄養士より、健康維持についての講話があり、まず率先して健康診断を受診し、減塩の習慣をつけるなど、食生活の心得を守るよう話されました。その後、3組に分かれ「アンブレラ輪投げ」を競いながら楽しんだ後、参加者全員で巻き寿司を作り、皆で美味しくいただきました。



●南新町「子供会廃品回収」

12月6日(日)午前8時30分より、南新町子供会で今年度3回目の廃品回収を行いました。39名の子どもたちが、親子全員で協力しながら各家庭を回りました。地区住民の協力もあり、たくさんの物品を回収できました。

その後は、ボーリング大会やおたのしみ会があり、親子で大いに盛り上がりました。最後の挨拶では、同子供会の伊藤会長より、冬休みは特に交通事故に注意し、早めに帰宅して家族のお手伝いをする事、家族みんなで明るく過ごせるよう協力することをお話して終了しました。子どもたちは、気を引き締めているようでした。



●子育て支援センター

子育て支援センターでは、12月にクリスマス会や風船を使つてのスノーマン作り、1月のすすくサロンではクマのお面作りをしました。たくさんの親子が参加し、楽しい時間を過ごしました。



●若い世代が集まったクリスマスパーティー!!

Team3企画で12月19日(土)に、三本木の軽食パブ「えん」にてクリスマスパーティーを開催しました。

Team3とは、三本木の3、ひまわり・太陽のSUN、生産の産をコンセプトに三本木の若手にスポットを当てたイベントの主催を行う地域おこし団体です。

Team3のメンバーは

- 本宮孝太郎さん (南町出身・三本木在住)
- 福田 翔太さん (上伊場野出身・三本木在住)
- 佐藤 江里さん (上伊場野出身・色麻在住)
- 穴戸 孝裕さん (新沼出身・三本木在住)

今回のクリスマスパーティーは、初めての試みで合計で20人ほど集まりました。ビンゴ大会やプレゼント交換で同世代の交流を深めました。Team3では今後も様々なイベントの主催を行なっていく予定です。

◆連絡先

本宮孝太郎
☎090-2847-9772



●ひまわりっ子クラブ 「しめ縄づくり」に挑戦!

12月25日(金)、ひまわりっ子の児童21名が参加し、2016年が良い年になりますようにとの願いを込めて「しめ縄づくり」に挑戦しました。当日は老人会から講師7名とお母さんも3名が参加、大変好評でした。来年はもっと多くのお母さんたちの参加を待ってま〜す!!



しめ縄は「注連縄」と書き、「神聖な場所を示す印」とされています。昔、正月にはどの家にもその年の神様である「歳神様(としがみさま)」が降りてくると考えられていました。農耕民族だった日本人の祖先の人たちにとって、五穀豊穡を約束してくれる歳神様は、生きるためにとても大切な神様だったのです。しめ縄は、その歳神様を迎え、祀るために「神聖な場所を示す印」とされるしめ縄を飾って古い年の不浄を断ち、家をお祓い清めたのです。

●児童交流センター もいあがったよ! “おたのしみデー”?

2学期終業式を迎えた節目の活動として、12月22日(火)に“クリスマスお楽しみ会”が開かれました。午前中からお母さんたちと職員でプレゼント用のクッキーを作り、お楽しみ会では学年毎にダンス、合唱、パフォーマンス等の発表や、保護者と職員による即興劇や仮装で大盛り上がり!!活動後には少しリッチなおやつタイムと、お腹も心も充たされたひとときでした。



三本木を 語ろう!

三本木ってどんなところ?知ってるようで知らない三本木の今、昔。
先月から始めたシリーズ2回目。今回は前回に引き続き「契約講」について語って頂きました。「契約講」は、時代とともに消えて行くのでしょうか?みなさんはどう思いますか?地域の結びつきや団結が強かった昔。それは隣近所や地域がともに助け合う、助け合わなければ成り立たない時代だからこそ出来た結びつきでした。

契約講について

「講」という語は奈良・平安時代から仏教の講義の会に使用されたようですが、江戸時代以降神仏に参詣するために組織されたお伊勢参りのための「伊勢講」や金融組合である「頼母子講」、相互扶助を目的とした「六親講」「楯柄講」などの契約講に使用されてきました。農業における相互扶助組織の「結(ゆい)」も講の一つと言ってもいいでしょう。

契約講では講員及び家族が亡くなったとき、葬儀一切の諸行事の世話をを行ったものです。講長は遺族と共に神官又は僧侶、(現在は葬儀社も)と相談して葬儀の日取りを決めます。講の役割には様々なものがあり、死亡届の手続き、埋葬許可書を受領したり、近隣の親類縁者や知己友人に死亡を知らせたりします。

墓地が整備されていない場合、墓穴を掘ったり、墓標を作ったりするのも講の役目です。葬儀では野辺送りの習慣が残っている集落においては、葬列を作って寺、斎場へ向かいますが、葬列で親類縁者が持つ持ち物や道具類を契約講で作っています。

12月号にもありましたが、現在は葬儀を葬祭会館で行うこと

が多くなってきており、葬儀全般を葬祭業者に依頼することがほとんどなので、持ち物・道具類も業者をお願いすることが多く、契約講で行うことは受付や駐車場の案内等、役割は小さくなっていきます。

少し昔は、葬儀に集まった人たちへの料理も手作りしていました。器が大量に必要なので、講に入っている家庭でそれぞれ家族分のお膳にお椀、お皿などを揃えて持ち寄りました。料理でも、葬儀用には赤い色の野菜、たとえば人参は使わないなど決まりがありました。

また、大量のお米も必要なため、お米も講の人たちで持ち寄っていました。

核家族化、少子化、生活様式や考え方の変化等で契約講の解散や脱退が進んでいるようです。

しかし、「講の役割はもう終わった。いらない。」と言うのはややさびしい限りです。地域の絆やコミュニケーション力が減少することのないよう考えていきたいものと思います。

参考：三本木町史下巻(S41年発行)富澤

協賛広告

有限会社 儀典社

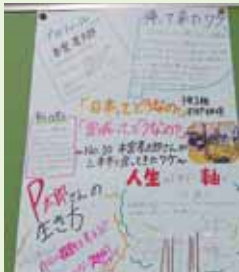
〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

もしもの時24時間病院・自宅へお伺い致します

●三本木中学校 「キャリアセミナー発表会」

12月4日(金)、三本木中学校の授業参観で、10月に行われた「キャリアセミナー」の報告会が行われました。「生徒たちが将来を考える手がかりや、社会に出る為の姿勢を、様々な職種の大人たちとの出会いを通して学ぶ場」を通して感じた事・学んだことを自作のポスターを使い発表しました。クラスメイトからの質問に対してしっかりとした受け答えをする生徒の姿を目にして、彼らにとって「キャリアセミナー」が貴重な経験になったことを実感しました。「キャリアセミナー」の長期的な継続は子供たちの成長を促し、学ぶことは大きい。地域のちからを結集して人的・資金的支援体制を進めて行く必要性を感じました。

さんぼんぎねっと編集委員 佐藤



●しゃべり場青年会議

11月28日(土)、三本木総合支所にて「三本木の未来を考えよう！人口減少社会を目の前に」と題し、しゃべり場青年会議を開催しました。

青年会議は、今回で3回目。三本木の未来を考える会として、ワークショップ形式で話し合いを重ねています。今回は「今三本木に必要なもの、欲しいもの」「三本木の魅力発見、探求」について話し合いました。次回は2月20日(土)に開催しますので、興味のある方は参加してみませんか。

◆参加申込先：☎090-3121-5001 森



三本木どんと祭・裸参り

1月14日(木)、三本木どんと祭が行われ、商工会青年部や各種団体、個人参加の皆さんが沿道からの声援を受け八坂神社まで裸参りを行いました。



俳句

脱稿のままならずなり暮早し

二本柳 力彌

木枯や多めに出さる痛み止め

浅川 よし子

雪吊の用なきぬよな青き空

阿部 和子

首を振る会津べこいる冬の宿

西塚 好夫

迷ひつつ三年日記を買ひにけり

佐藤 邦子

短歌

この年の読み手ひとりのカルタ取り

小野小町の「花の色は」と

伊藤 ふみ子

事もなく元日静かに過ぎたれど

何もなきさる一日であり

佐々木 和子

「バタバタ」と呼びし原付自転車

新らし好きの徒兄乗りくる

手代木 亮一

ほろにがき春の香りを楽しみぬ

ばっつけの王様気が早いこと

阿部 郁子

年明けて黒猫ばかり失踪と聞き

派出所に届けを出しぬ

鈴木 真子



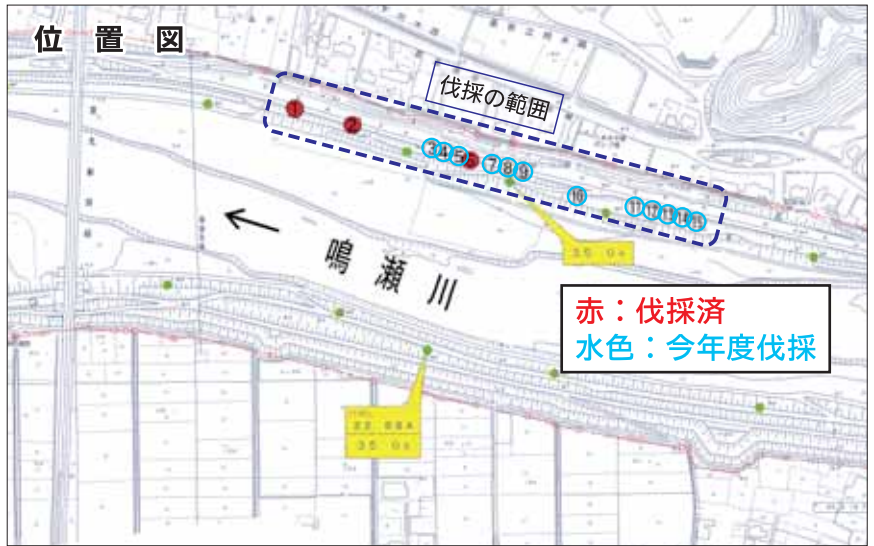
「桜づつみ公園」の桜の木の伐採について

「桜づつみ公園」は、毎年春には桜が咲き、憩いの場となっている公園ですが、昨年、倒木の恐れのある桜の木の伐採を行い、今年度、残った木について、樹木医の診断を受けました。樹木医の診断結果は一本を除き倒木などの恐れがありという結果が出ました。

このため、北上川下流河川事務所では、大崎市三本木総合支所とも相談の上、利用者の安全確保のためにも、川側にある11本の桜を伐採することにしましたので、お知らせします。

なお、工事中（1月中旬～2月下旬）は、堤防上が通れなくなりますが、ご理解ご協力のほどよろしく申し上げます。

なお、伐採した箇所は、順次、堤防内に残った根の処理を実施していきます。



◆施工者 丸か建設株式会社
☎52-3041

◆問合せ 国土交通省 東北地方整備局
北上川下流河川事務所 大崎出張所
☎22-0336

大崎市三本木総合支所
地域振興課建設担当
☎52-2112

『高齢者叙勲』 受章おめでとうございます!!

平成27年高齢者叙勲の受章者が11月1日付けで内閣府より発令され、今野敬一さん（上沢）が地方自治功労で旭日単光章を受章されました。

今野さんは、昭和43年1月1日～平成3年12月31日までの長きにわたり三本木町議会議員を、また、昭和62年7月13日～昭和62年12月31日まで三本木町議会議長を務められ、町政自治の充実と発展に多大に貢献された功績により受章となりました。誠にありがとうございます。



三本木地域「健康づくり講演会」 開催のお知らせ

下記の日程で、生活習慣病の予防を中心とした「健康づくり講演会」を開催いたします。若い時から、糖尿病や心臓病、脳血管疾患、がん等の生活習慣病を予防する大切さについて知識を深めましょう。多数の方のご出席をお待ちしています。

◆開催日時 2月3日（水）午後1時30分～2時30分まで

◆開催場所 三本木総合支所ふれあいホール

◆開催内容

講演：テーマ「健診を受けて
生活習慣病の予防をしよう」

講師：近江医院 院長 近江徹廣 先生

*対象者は、三本木地域の市民の方です。

*参加費用は無料です。

*出席を希望される方は、三本木総合支所市民福祉課健康増進担当に前日（2月2日（火））まで、電話で申し込んでください。

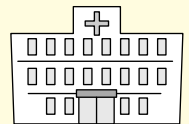
◆電話番号 ☎52-2114

休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び休日夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。（通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。）

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>



三本木地域のミニ統計

平成28年1月1日現在
人口 8,143人 (△21)
男 4,053人
女 4,090人
世帯数 2,686戸 (+ 5)
() は前々月(11月1日現在)との比較

ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	祝祭日も回収 します
もやせるゴミ	毎週（月・木）	
もやせないゴミ・資源物（リサイクル）	第1・第3（火）	
プラスチック製容器包装	第1・第3（火） ※新町、南新町区は月4回 （第1～第4）	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎：0229-52-2111 FAX：0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行